

平成30年度第1回
千葉市社会福祉審議会高齢者福祉・介護保険専門分科会
あんしんケアセンター等運営部会議事録

- 1 日時 平成30年6月5日(火) 午後7時～午後8時30分
- 2 場所 千葉中央コミュニティセンター 8階千鳥・海鷗
- 3 出席者 (委員) 畔上加代子、太田耕造、合江みゆき、斉藤浩司、鮫島真弓、太齋寛
土屋稔、恒吉良典、時田豊、西尾孝司、福留浩子、松崎泰子(敬称略)
(委員14名のうち12名出席)
- (事務局) 保健福祉局次長、高齢障害部長、高齢福祉課長、地域包括ケア推進課長、
介護保険事業課長、介護保険管理課長、保健師活動推進担当課長、
地域包括ケア推進課長補佐、介護保険事業課長補佐、他7名

4 議題

- (1) 介護予防支援事業等の委託について
- (2) 平成29年度千葉市あんしんケアセンター運営事業実績について
- (3) 千葉市あんしんケアセンター支援体制整備状況について
- (4) 平成30年度生活支援体制整備事業について
- (5) 【非公開】平成30年度地域密着型サービス事業者の募集について(報告事項)
- (6) その他

5 議事の概要

議事に先立ち、会議の議題(5)は非公開であることを確認した。

- (1) 介護予防支援事業等の委託について
事務局より資料に基づき説明を行い、質疑応答を行った。
- (2) 平成29年度千葉市あんしんケアセンター運営事業実績について
事務局より資料に基づき説明を行い、質疑応答を行った。
- (3) 千葉市あんしんケアセンター支援体制整備状況について
事務局より資料に基づき説明を行い、質疑応答を行った。
- (4) 平成30年度生活支援体制整備事業について
事務局より資料に基づき説明を行い、質疑応答を行った。
- (5) 【非公開】平成30年度地域密着型サービス事業者の募集について(報告事項)
事務局より資料に基づき説明を行い、質疑応答を行った。
- (6) その他
事務局より資料に基づき説明を行い、質疑応答を行った。

6 会議経過

松崎部会長	<p>議事に先立ち、事務局より会議は議題5が非公開であることを確認し、その後、部会長が議長となり議事を進行した。</p> <p>～議題1 公開議事～</p> <p>介護予防支援事業等の委託について (石川地域包括ケア推進課長より、議題1介護予防支援事業等の委託について説明を行った)</p> <p>議題1についての質疑応答</p> <p>議題1に関しましてご意見等、ございませんでしょうか。</p> <p>(質問、意見等なし)</p>
松崎部会長	<p>それでは、議題1につきまして、承認とさせていただきます。 以上で、議題1を終わりたいと思います。</p>
松崎部会長	<p>～議題2 公開議事～</p> <p>平成29年度千葉市あんしんケアセンター運営事業実績について (石川地域包括ケア推進課長より、議題2平成29年度千葉市あんしんケアセンター運営事業実績について説明を行った)</p> <p>議題2についての質疑応答</p>
太齋委員	<p>議題2に関しましてご意見等、ございませんでしょうか。</p>
太齋委員	<p>2点ございます。昨年度から今年度にかけて、総合相談内容の「その他」の部分から、一部抽出していただいて、具体的な項目が見えてきていますが、その中でも特にどのような内容なのかについて、「個人の悩み事」がとても大きな問題だと思っており、今わかる範囲でどのようなものがあるのか、ご紹介いただきたいのが1点。 もう1つ、相談がどのような状態で完結しているのか、または継続しているのか、それともどこかへ繋いでいるのか、相談の行き先がどうなっているか教えていただきたいと思います。</p>

石川地域包括ケア推進課長	<p>個人の悩み事につきまして、あんしんケアセンターにヒアリングを行いました、「独り身で支援者がいないので将来が不安」「病気が不安」「話を聞いてほしい」など、個人的な話を身近なあんしんケアセンターの方に聞いて欲しいとの相談が多いと聞いております。</p> <p>2点目につきましては、例えば、高齢者虐待や成年後見などの権利擁護に関するものでしたら、区の高齢障害支援課へ相談し、一緒に対応していただくことはあります。また、今、様々な相談がありまして、例えば住宅に関するものであれば、適切な部署への繋ぎをしているということも聞いております。</p>
鳩川高齢障害部長	<p>相談を受けたことが解決できているかどうか、一番のポイントであると思いますが、相談内容に応じて、すぐに結論が出ることもございます。例えば、虐待などにつきましては、かなり早めに結論を出すようにしております。特に生命にかかる件につきましては、早めの結論を出すようにしております。また、中には対応できないものもございます。例といたしまして、施設入所という部分につきましては、事例で申し上げますと特別養護老人ホームにつきましては、待機者がとても多いということで、相談が長引くということもありますので、継続して相談に応じているという状況でございます。</p>
松崎部会長	<p>ケアマネジャーとしては、どのような解決手段をとるか、継続とするか、それとも相談完了とするかなど、様々なケースがあると思います。各あんしんケアセンターにおいては、ケース記録があつて、それらの管理をしておられると思います。</p>
土屋副部会長	<p>参考までに申し上げます。花見川団地のあんしんケアセンター花見川のすぐ隣に、センターの運営法人が「まちかど相談室」という窓口を作られたので、先日、どのような相談があるかを伺って参りました。花見川団地の人口は約1万2～3千人で高齢化率は50%程であり、独居の方が多いのですが、あんしんケアセンターについては、「介護」という印象をイメージされていて、それ以外のことで足を踏み込みにくいとのことでした。日常で本当に困っていること、例えば、「自分の体が弱くてどうなってしまうのか」など、日々の心配ごとの相談ではあんしんケアセンターに入りづらいとのことです。そのような中で、隣に、「まちかど相談室」ができたため、年輩夫婦の一方の具合が悪くなった時に、どのような手だてがあるのか等、身近な相談が寄せられるようになったとのことでしたが、住民の方に、いかにあんしんケアセンターを深く理解していただくかを考えることが必要と感じました。</p>
畔上委員	<p>例えば、電球が切れた時、交換を誰にお願いしてよいのかなど、「たわいもないこと」とも呼び得ることで相談できる場所であると感じます。一人暮らしで、支援者がいないということも先程お話に上がりましたが、家族がいないという状況の方はいらっしゃいます。そのような場合、例えば椅子を使って電球を交換し、もしも</p>

	<p>転落した際に誰かが来てくれるだろうかと不安につながると思います。そのような不安が拭い去れない時などでも、あんしんケアセンターは敷居が高いと感じ相談に行けないが、例えば、まちかど相談室であれば、すぐに相談に行けるということで、多くの方が行っておられるようですが、そのような機関について、今後考えていかなければならないと思います。あんしんケアセンターを増設することでは得られない効果があるのではないかと感じております。是非一度、お訪ね頂きたいと思います。</p>
土屋副部長	<p>また、土日は相談が減るとのことでした。おそらく、土日は家族の方が来られるので、平日に一人になられた際、不安になることが多いということではないでしょうか。</p>
福留委員	<p>総合相談事業について、相談者の延べ人数が3万8千人、訪問件数は約1万人になるということですが、延べ数ではなく、相談者の実人数は把握されておりますでしょうか。地域の高齢者に対して、どの程度カバーしているかという点で伺いたいと思います。</p>
石川地域包括ケア推進課課長	<p>ご質問ありがとうございます。非常に大切なことであると思います。高齢者の人数のうち、どれくらいの方にあんしんケアセンターが関わっているかということと思いますが、実人数のカウントとはなっておらず、今後の課題とさせていただきますと思います。</p>
福留委員	<p>日々の来所者について、新規と再来の方との件数を分けて集計したものではないということでしょうか。</p>
石川地域包括ケア推進課課長	<p>はい。 相談記録を確認することなどによって、匿名の方を除いて、ある程度の把握は可能であると考えます。</p>
松崎部長	<p>匿名の方ですと、情報をお聞きになるのみで、帰られるということもあるということでしょうか。</p>
石川地域包括ケア推進課課長	<p>はい。 重要な数だと思いますので、検討して参りたいと思います。</p>
福留委員	<p>実人数を把握することや、よろず相談の受け止めが求められているのであれば、介護予防支援の部分を前面に押し出したあんしんケアセンターでは、敷居が高く入りづらいということも考えられますが、受入れ体制向上のため、あんしんケアセン</p>

<p>松崎部会長</p>	<p>ターにどのように仕掛けを作るかを考えることは、必要な一つの概念であると思います。</p> <p>その点は少し考えてみる必要があり、課題にさせて頂きたいと思います。</p>
<p>恒吉委員</p>	<p>民生委員として5年携わっております。私たちの自治会では「支えあいの会」というものが4月1日にスタートしております。例えば、先程も「ごみを捨てられないからどうしよう」と悩んでいる方へ、私が伺い、「支えあいの会」の事務方にも連絡をいたしました。</p> <p>「枝を切ってほしい」「トイレの電気が切れた。替えてほしい。」などに対応するというようにスタートしております。また、あんしんケアセンターの敷居が高いというご意見もありましたが、私はとても低いと感じております。私はよく相談しています。「どうなっていますか」と尋ねると必ず返事がきます。ですから、それぞれの方によって、意識の違いが少しあるのではないかと感じます。私は仲良くさせて頂いていると思っております。</p> <p>それ以外に1点ございます。介護保険制度に関する相談が40%程占めておりますが、介護保険制度を知らないから教えて欲しいという内容なのではないでしょうか。職員の負担も大きいと感じられます。</p>
<p>石川地域包括ケア推進課課長</p>	<p>介護保険制度自体をご存じない方もいらっしゃいますが、29年度は総合事業が開始となったことでさらに制度が複雑になり、あんしんケアセンターで相談を受けていると聞いております。</p>
<p>恒吉委員</p>	<p>広報につきまして、ガイドブックはあるのでしょうか。</p>
<p>石川地域包括ケア推進課課長</p>	<p>はい。ございます。</p>
<p>恒吉委員</p>	<p>例えば、東京都江東区の「わたしたちの介護保険」は、漫画仕立てになっていて、非常にわかりやすいと思います。このようなものが手元にあると、使いやすいと感じます。</p>
<p>石川地域包括ケア推進課課長</p>	<p>千葉市では、「みんなで支え合う介護保険」という、介護保険の概要や状況、千葉市のサービス等について記載したパンフレットがございます。</p>
<p>恒吉委員</p>	<p>どのような場所に設置してあるのでしょうか。</p>
<p>石川地域包括ケア推進課課長</p>	<p>各あんしんケアセンターや各区保健福祉センター等がございます。</p>

松崎部会長	<p>ご指摘の通りです。資料を読めば理解できると思う方もいらっしゃるかもしれませんが、専門職がいるところへ来て、直に確認しながらサービスをよく理解したいというご家族が多いと言えると思います。</p>
松崎部会長	<p>ありがとうございました。</p> <p>議題2に関しまして、その他ご意見等ございませんでしょうか。</p> <p>(質問、意見等なし)</p>
松崎部会長	<p>それでは以上で、議題2を終わりたいと思います。</p> <p>～議題3 公開議事～</p> <p>千葉県あんしんケアセンター支援体制整備状況について (石川地域包括ケア推進課長より、議題3千葉県あんしんケアセンター支援体制整備状況について説明を行った)</p> <p>議題3についての質疑応答</p>
松崎部会長	<p>議題3に関しましてご意見等、ございませんでしょうか。</p>
合江委員	<p>2ページ目の、「イ権利擁護対応支援」において、虐待の件数が非常に高く、特に緑区は成年後見等が8件に対し、虐待が116件となっておりますが、どのような事例が多いのか、また、虐待に対してどのような対応をされているのか伺いたいと思います。</p>
石川地域包括ケア推進課長	<p>あんしんケアセンターと区の高齢障害支援課において、虐待の通報を受理した件数につきまして、28年度の249件に対しまして、29年度は386件と大幅に増加しておりますが、増加が顕著であった相談通報者として、警察が48件から98件と倍増しており、介護支援専門員も73件から105件に増加しております。内容につきましては、身体的虐待に該当するものが75%、心理的虐待に該当するものが38.9%となっております。虐待の深刻度につきましては、生命・身体・生活に関する重大な件が8.3%、生命・身体・生活に著しい影響のある件が36.1%、生命・身体・生活への影響や本人の意思の無視が42.4%という状況です。年齢別割合につきましては、75～79歳が1/4、80～84歳も1/4という状況です。</p> <p>また、緑区において件数が多い理由につきましては、社会福祉士の他に、昨年度</p>

	<p>配置しました主任介護支援専門員にも虐待対応の経験があり、頻繁に相談できる体制が特に整っていたという事が言えます。相談が増えた要因といたしましては、居宅介護支援事業所においては、年1回虐待の研修をする事が定められており、虐待に対する意識が高まっているということ、また、警察内部でも高齢者虐待についての意識が高まり、虐待事案として行政に通報されるケースが増加していることが言えると考えます。一方で、家族内トラブルや、けんかなどが持ち込まれるともあるようですが、線引きはいたしかねます。</p> <p>民生委員や町内会自治会の方々へ、虐待防止のパンフレットを年度ごとに配布しておりまして、市民の方々の意識も高まってきているのではないかと考えます。</p>
恒吉委員	こちらも延べ件数でしょうか。
石川地域包括ケア推進課長	はい。延べ件数となっております。
福留委員	116件のうち、2回目以降の相談件数がどの程度含まれているかについての把握はないでしょうか。
石川地域包括ケア推進課長	はい。現状では把握しておりません。
山口保健福祉局次長	身体や生命に危機がある方の情報があつた場合は、直ちに一時保護という形で、一度家族等から隔離をし、その後に調査内容等を踏まえまして、どのように対応すべきかを検討する体制がございます。緊急時には、現状ではそのような対応を行っております。
西尾委員	以前、インタビュー調査にて、ケアマネジャーの方へ伺ったご意見の中に、チームに対応力があるかどうかを勘案し、その上で、虐待として報告するかどうかを判断されるというものがございました。いわゆる専門家がいないと、虐待として報告しても対応できないと感じ、虐待としてではなく、他の相談件数として報告するという事です。石川課長も言われましたとおり専門家がいると虐待として報告されやすく、一方で、報告がないということは、専門家がいなくことによる可能性も考えられると思います。116件が特別多いのではなく、他がとても少ないという可能性も有り得るのではないかと思います。
畔上委員	私どもにおきまして、虐待対応を行った方について、その後の経過を把握するように努めております。虐待によって生じた事象について、推察していかなくてはいけないと思っております。警察への通報や分離を行うだけで終わるのではなく、残された方などの課題もございまして、社会福祉士などの専門職の方を中心として、経過把握を行って頂き、例えば、基本的に在宅で暮らせるようになった等の答

<p>松崎部会長</p>	<p>えが出れば、うれしく思います。</p> <p>大変重要なお指摘だと思います。初期対応を行うのみで終わることはないと思いますが、ご家族全体の問題として、対応していただくことが大切になると考えます。</p> <p>議題3に関しまして、その他ご意見等ございませんでしょうか。</p> <p>(質問、意見等なし)</p>
<p>松崎部会長</p>	<p>それでは以上で、議題3を終わりたいと思います。</p> <p>～議題4 公開議事～</p> <p>平成30年度生活支援体制整備事業について (石川地域包括ケア推進課長より、議題4平成30年度生活支援体制整備事業について説明を行った)</p> <p>議題4についての質疑応答</p>
<p>松崎部会長</p>	<p>第2層の人材はどのような人を募集されるのでしょうか。</p>
<p>石川地域包括ケア推進課長</p>	<p>社会福祉法人や特定非営利法人等、法人格を有する民間団体を対象に企画提案を公募し、審査を経て法人に業務を委託しておりますが、そちらの法人からの推薦であり、特に資格の規定はしておりません。</p>
<p>松崎部会長</p>	<p>業務に携わる方の資格、キャリアやどのような仕事をされていたかについては、あまり問わないということでしょうか。</p>
<p>山口保健福祉局次長</p>	<p>法人から企画提案書をご提出いただく際に、業務に携わる方の経歴に関しましてもご提出頂いた上で、審査を行い、法人に委託をするという過程を経ております。これまでも地域で活動していた方や、あんしんケアセンターと連携をとり高齢者と関わってきた経験のある方等をご提案頂いた法人に、委託をしております。いわゆる資格ではなく、これまでの活動実績を考慮し審査をいたしております。</p>
<p>土屋副部会長</p>	<p>中央区については、モデル実施とのことですので、現在の動向についてはわかりかねますが、調整中と記載されている中央圏域と千葉寺圏域につきましては、決定するまでの間など、活動団体や施設などの地域資源の情報につきまして、社会福祉</p>

	<p>協議会の中央事務所を、あんしんケアセンターの職員の方にご活用いただきたいと思ひます。</p> <p>近年、軽度者の方が多くなつており、特に要支援1と2の方の数が増加してはいますが、やはり、皆で一緒になつて地域で支えられるような仕組みを、急いで作つていく必要があると思ひます。そのような中で、社会福祉協議会も貢献できればと考へておりますので、活用して頂ければ幸いです。</p>
松崎部会長	<p>ありがとうございました。</p> <p>議題4に關しまして、その他ご意見等ございませんでしょうか。</p> <p>(質問、意見等なし)</p>
松崎部会長	<p>それでは以上で、議題4を終わりたいと思ひます。</p> <p>～議題5 非公開議事～</p> <p>平成30年度地域密着型サービス事業者の募集について(報告事項)</p> <p>・・・非公開議事のため、発言内容は非公開・・・</p> <p>～議題6 公開議事～</p> <p>その他</p> <p>(石川地域包括ケア推進課長より、議題6その他について説明を行った)</p> <p>議題6についての質疑応答</p>
松崎部会長	<p>議題6に關しましてご意見等、ございませんでしょうか。</p> <p>(質問、意見等なし)</p>
松崎部会長	<p>それでは以上で、議題6を終わりたいと思ひます。</p> <p style="text-align: center;">～ 終 了 ～</p>